

令和8年度 大田区立田園調布小学校 学校経営計画

開校101年目、新たな世紀へ踏み出す第一歩。これまでの歩みを受け継ぎ、新しい時代に応じた教育を創り出していく再出発の年。こどもたち、保護者、地域の皆様、そして教職員、すべての人が田園調布小学校を大好きで、誇りに思い、ウェルビーイングを実感できる「笑顔とあたたかさあふれる田園調布小学校」を目指します。

1 学校の教育目標

「人間尊重の精神」を基調とし、自分の将来に夢と希望をもって主体的に学び、日本の文化と伝統を尊重し、国際社会においても信頼と尊敬を得る心身ともに健康で、心豊かな児童の育成を目指す。

よく学び よくあそび よりよく生きる 田小の子

2 学校経営の基本理念と目指す学校像

学校の教育目標を達成するため、学校経営の基本理念として「教職員は最大の教育環境である」という考えの下、「明るく元気に根気よく、成長し続ける教職員集団」「進化し続ける学校」を目指し、次のような学校像を設定して教育活動を行います。

- ・こどもたちが誇りに思える、魅力ある学校
- ・こどもたち、保護者、地域に信頼される学校
- ・地域とともに歩み進化し続ける学校

3 学校の教育目標を達成するための基本方針

- (1) 個別最適化された学びや協働的な学びによる創造性を育む質の高い授業づくり
 - ◆ タブレット端末を有効活用した「児童が自ら考え主体的・対話的に学ぶ場の意図的・計画的に設定」
 - ◆ 5、6年生の教科「おたの未来づくり」の展開と1～4年生の「素地づくり」につながる学習
- (2) 心が通い合う温もりと落ち着きのある環境づくり
 - ◆ 学校の教育全体を通して人権尊重の精神を貫き、偏見や差別のない学年・学級経営の充実
 - ◆ 児童の自己肯定感や自己決定力の育成。他者への理解や共感する心、社会に貢献する精神の涵養
- (3) 児童の生命・安全、心と体の健康を第一に進める体制づくり
 - ◆ 大田区いじめ防止基本方針の活用。いじめの未然防止、早期発見と解決、組織的な対応の充実
 - ◆ 改築下でも健康で安全な生活・行動を選択できる能力の育成と自他の生命尊重をする態度の育成
- (4) 家庭・地域に理解され、協力関係を深める中での信頼関係づくり
 - ◆ 学校運営協議会における「熟議」の充実
 - ◆ 学校協働本部「でんしょう応援団」「おやじの会 DUO」等による地域人材や地域資源を生かした教育活動
 - ◆ 各種相談事業、学校からの情報発信、アンケート等の意見聴取による保護者・地域との連携、問題解決
 - ◆ 改築工事下における田園調布特別出張所・地域との学校防災活動拠点事業の推進
 - ◆ 校舎改築Ⅰ期工事による教育活動の工夫、改善の保護者・地域への周知と協力依頼
- (5) 「働き方改革」による学校運営の見直しと教職員のワークライフバランスの推進
 - ◆ 月の時間外在校等時間を45時間以内とする勤務時間管理と健康維持の具体的な方策の検討
 - ◆ 学校の閉庁日設定や電話対応時間の制限による保護者・地域の理解促進

4 本校の教育の特色

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の質の向上
 - ◆タブレット端末を有効活用し、児童による主体的・対話的に学ぶ場や協働的な学習を充実させ、創造的な問題解決能力やコミュニケーション能力の育成を図る。
- ② 未来を創造するための見方・考え方を働かせる児童の育成
 - ◆教科「おおたの未来づくり」では、創造的な資質・能力の育成を図り（5、6年）、1～4年生においては創造的な資質・能力の素地を育てることのできる授業実践の充実を図る。
 - ◆校舎改築工事による校庭面積の減少があっても、体育科研究の成果を活用し、児童の運動能力向上や体力向上を図り、食育を含めた健康教育にかかわる課題解決を行う。
- ③ 様々な人とのかかわりを重視し、温かな心と豊かな人間性を育む、学校・地域相互の教育力の向上
 - ◆学校運営協議会や学校協働本部との連携を活かし、地域の人材を積極的に活用したり、講師として専門家を招聘したりする授業の充実を推進して、児童の学習意欲を高める。
 - ◆異学年による「たてわり班」を活用し、定期的な活動に加えて地域清掃を年1回実施し、郷土愛ならびに勤労奉仕の精神を育む。
- ④ 日々の授業力向上と若手教員の育成を目指す研修の充実
 - ◆専門性向上ウィークや、授業改善推進プランの活用、指導課訪問等により教員の授業力向上を図る。
 - ◆指導教諭による模範授業へ参加させ、校内OJTの充実を図る。また、教員同士が指導実践記録などのレポートを基に学び合ったり、学習指導や生活指導などの内容について校内研修の講師を務めたりするワークショップを計画的に行い、年間を通して指導力の向上を図る。
- ⑤ 信頼関係を築くきめ細やかな説明責任と学校関係者評価の実施・活用及び児童・教職員による地域貢献の促進
 - ◆年3回の学校公開日を設け、開かれた学校を目指す。また、保護者アンケートの回収率を上げることにより授業評価の充実に資する。また自己評価報告の計画、報告書をホームページで公表する。
- ⑥ 安全・安心、きれいでさわやかな環境の中で楽しく落ち着いた生活の確保
 - ◆温かな言葉と気持ちのよい挨拶が響き合う言語環境、児童の活躍する姿と季節感溢れる美しい校内環境の整備を推進する。

5 校舎改築（3年目）I期工事

- 令和9年度中に東校舎側の新校舎（I期）の竣工を目指して工事が進みます。
 - ・令和8年度の夏季休業中に西校舎の一部の教室内部や廊下の改修工事が予定されています。
 - 西校舎1階教室・1～3階廊下が使用できない期間があります。
 - ・水泳指導は、今年度も1～4年生は清水窪小学校 5・6年生は田園調布中学校のプールを借用します。
 - ・体育学習発表会は、今年度も田園調布中学校校庭を借用し、10月18日（日）に実施します。
 - 雨天時は、延期日を設けず、本校の体育館で行う予定です。

6 その他

- 4月1日から機械警備になりました。
 - 平日 16：15～22：00 土曜日 8：00～22：00 日曜日 8：30～22：00 に民間の警備員が配置されます。
 - 22：00以降は機械警備となります。
- 大田区の「朝の居場所づくり事業」が始まります。（本校は4月22日から予定）
 - 7：30から登校時間までの間の児童の居場所として、図書室を提供するものです。登校時間までの間に、お子さまが家で一人で過ごさざるを得ない等の御事情を抱えている御家庭のお子さまを対象としています。
 - 別途、大田区教育委員会から利用案内のお知らせがあります。お問い合わせは教育委員会にお願いします。

**田小のすべての子どもたちの 健やかな成長と笑顔のために、
学校と家庭と地域との連携を密に、御協力をよろしくお願いいたします。**